

10月3日(火)17:00～ UNRWA と外務省共催のシンポジウムのお知らせ@国連大学



- 開催日時：10月3日(火) 午後5時～7時 (日本時間)
- 会場：国連大学 ウ・タント国際会議場 (東京都渋谷区神宮前5丁目53-70国際連合大学 UNU3F)
- テーマ:日本と UNRWA がパレスチナ難民支援のために共に歩んだ70年間 (JAPAN AND UNRWA: 70 YEARS OF SERVING PALESTINE REFUGEES TOGETHER)
- イベント趣旨： 本年は、国連パレスチナ難民救済事業機関 ([UNRWA](#)) に日本政府が支援を始め、70周年の記念の年です。そこで、UNRWA からラザリーニ事務局長とガザ地区から3名のパレスチナ難民の中学生(左から Lama Y. A. Owda, Fadi S. M. Ali, Jenan Y. M. Abuyounis)も訪日し、これまでの日本による UNRWA 支援への感謝をお伝えし、これからの日本と UNRWA の協力関係を発展させることを目的に、日本外務省および UNRWA 共催による70周年記念イベントを国連大学にて、開催いたします。パネルディスカッションでは NHK より、出川展恒解説主幹をモデレーターにお招きし、外務省から1名(調整中)、河野太郎衆議院議員(日本パレスチナ友好議員連盟会長)にもご登壇いただく予定です。(変更の可能性あり)
- 使用言語：英語と日本語(日本語の同時通訳あり)

イベントへの参加には、**事前登録**が必要です。[こちら](#)からQRコードから、ご登録をお願いします。

先着順での受付となります。定員になり次第締め切る可能性があります。詳しくは [UNRWA 日本語サイト](#) をご覧ください。

